

「上海市の新型コロナウイルス感染者急増について：4月15日時点」

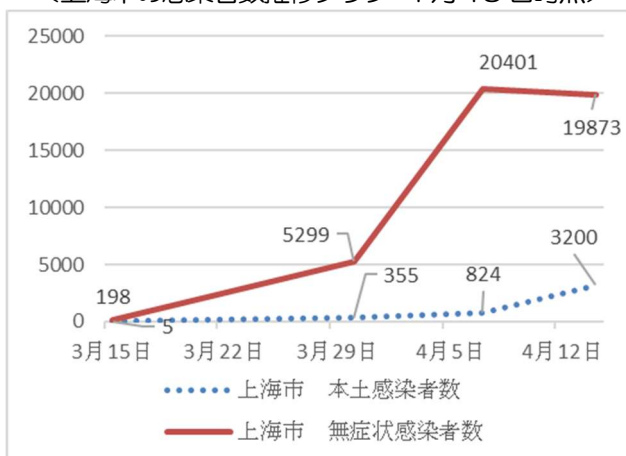
洲澤 輝

今年3月中旬から下旬にかけて上海市では新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）の感染者（無症状感染者を含む）が急増し、現在（4月15日時点）では1日の感染者数が2万人を超えています（本土感染3,200人、無症状感染19,873人）。

参照：“百度” 疫情実時大数拠報告

实时更新：新型冠状病毒肺炎疫情地图 (baidu.com)

＜上海市の感染者数推移グラフ：4月15日時点＞



（参照：“百度” 疫情実時大数拠報告）

＜上海市の新型コロナ対策＞

上海市は3月28日から、市内を二つの区域に分けて順番にロックダウン（都市封鎖）を行いました。封鎖中は外出を原則禁止し、地下鉄やバスの運行を止め自家用車も禁止しました。また、市民は自宅からの外出が禁止されているので、ボランティアスタッフが食料を各家庭に配って回る「配給制」が行われています（自分でスマホを利用して出前サービスを利用することも可能）。

そんな中、市では今年3月から「抗原検査キット」の一般販売を開始しました。居住区で要検査となった市民は市内の薬局やオンラインショップで抗原検査キットを購入し、自宅で検査することが可能です。中国大手ECサイト「天猫」で、よく売れている「抗原検査キット」を調べたところ、販売価格は5人分で89元（約1,800円＝1元19円）でした。「抗原検査キット」は僅か15分で検査結果が分かるため便利なのですが、制度が低くなるため、結果は住宅エリアでのクラスター発生の早期

分類管理などに用いられ、陰性で無症状の場合も経過観察が必要になります。そして、この「抗原検査キット」は今後上海市を離れる際に必要となります。上海市を離れる場合、「48時間以内のPCR検査陰性証明書」と、「24時間以内の抗体検査陰性証明書」を提出しなければいけません。これは国务院新型コロナ防疫メカニズムが3月11日に「新型コロナウイルス抗原検査応用方案（試行版）」を発表し、新型コロナ検査方法をより最適化し、新型コロナ予防抑制のニーズに応えるため、PCR検査の補完として抗原検査を加えることを決定したからです。

＜違法な食品販売価格の値上げを摘発＞

上海市では新型コロナのまん延を機に、違法な価格で食品を販売する小売店や業者が増えてきました。市では、そのような店舗や業者を厳しく取り締まり、罰則を与えています。

上海高島屋は3月26日、市場监督管理局から価格法違反（不正当価格行為）があったとして、50万元（約980万円）の罰金を科されました。上海高島屋が運営する地下の食品スーパーで、白菜を1個77.9元（約1,500円）で販売していたのが当局に見つかり、店内で野菜コーナーを担当していた“仕入れ販売業者”に対して、「中華人民共和国価格法」の関連規定に違反した罰として10万元（約200万円）の罰金を科し、上海高島屋には、こうした実態の把握を怠っていたとして50万元（約980万円）の罰金を科しました。

参照：人民資訊

[一颗大白菜卖 77.9 元被罚 50 万！高岛屋：向消费者道歉，涉案商品立即予以整改 \(baidu.com\)](#)

上海市では依然として新型コロナの新規感染者が発見されていますが、街の様子は完全なロックダウンから徐々に落ち着きを取り戻し始めています。ある地域では感染者が一定期間現れなかったため部分的に封鎖が解除され外出が出来るようになっていきます。上海市は、今後は徐々に封鎖を緩めていくことをニュースでも発表していますが、完全な経済活動再開にはもう少し時間がかかりそうです。